

動 産 り 災 申 告 ( 調 査 ) 書									
①	平成〇〇年〇〇月〇〇日 渋川広域消防本部 消防長 様 火災によつて次のとおり、り災したので申告します。 申告者 住所 渋川市渋川〇〇〇番地 職業(職) 会社員 氏名 渋川 消太 (印)								
	り災年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	り災場所	渋川市渋川〇〇〇番地					
②	り災物件と申告者の関係	所有者・管理者・占有者	使用していた建物(室)用途			住宅			
③	氏名	続柄	年齢	性別	氏名	続柄	年齢	性別	
	渋川 消太	本人	〇〇	男・女				男・女	
	渋川 消子	妻	〇〇	男・女				男・女	
	渋川 消一	子	〇〇	男・女				男・女	
④	り災物品	品名	数量	購入年月	り災別	購入時価格	損害見積額	※調査損害額	
		テレビ	2	H〇・〇	焼・消・他	〇〇〇	〇〇〇	空白	
		タンス	1	H〇・〇	焼・消・他	〇〇〇	〇〇〇	空白	
		冷蔵庫	1	H〇・〇	焼・消・他	〇〇〇	〇〇〇	空白	
		洗濯機	1	H〇・〇	焼・消・他	〇〇〇	〇〇〇	空白	
		掃除機	1	H〇・〇	焼・消・他	〇〇〇	〇〇〇	空白	
合 計				円		空白千円			
⑤	火災保険	契 約 先	契 約 金 額			※調査損害額			
		△△ 保険会社	〇〇〇〇〇 円			合 計			
				円		空白千円			
記 載 要 領	※の欄は、記入しないでください。 選択箇所は、該当するものに○で囲んでください。 ①の欄 (印)のところを押印してください。(指印でもよい) ②の欄 使用していた建物(室)用途欄は、住宅、物置、工場等の用途を記入してください。 ③の欄 居住者の氏名等を記入してください。 ④の欄 (1) り災別の欄は、焼・消・他の意味は次のとおりです。 焼 …… 火災によつて焼けた物及び熱によつて炭化、溶融、破損したものの。 消 …… 消火作業により水損、破損、汚損したものの。 他 …… 爆発によつて壊れたもの。 (2) 損害見積額の欄は、り災した建物等の時価を基準として、被害程度により損害額を見積もつて記入してください。								
	※本調査担当者		所 属	空白					
		氏 名	空白						

【年月日】  
提出日を記入してください。

り災物件と申告者の関係  
 【所有者】  
建物登記上の所有者  
 【管理者】  
建物を使用・管理している者(アパートの管理会社等)  
 【占有者】  
建物を利用している者

【り災物品】  
り災した建物内の収容物等を記入して下さい。  
り災物品が多数の場合は、別紙に記入してください。

【※調査損害額】  
記入不要

【損害見積額】  
不明な場合は記入不要

【※調査損害額】  
記入不要

【※本調査担当者】  
記入不要

- 備考 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。  
 2 この申告書は、概ね5日以内に提出してください。  
 3 この申告書は、り災した建物(所有者等)ごとに提出してください。